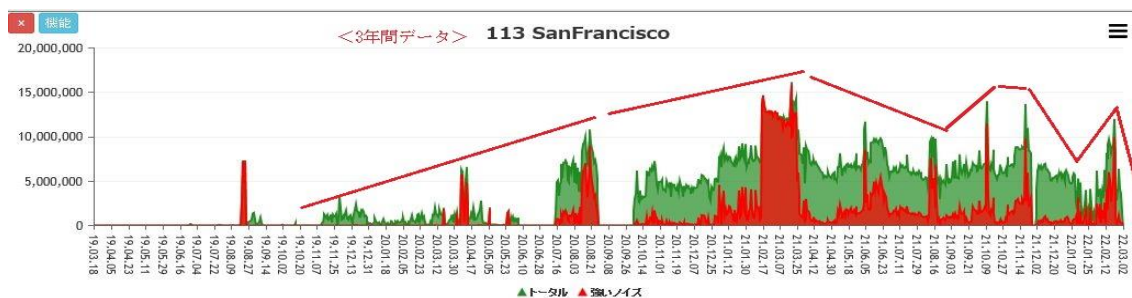


<<北米 西海岸に大地震の可能性>>

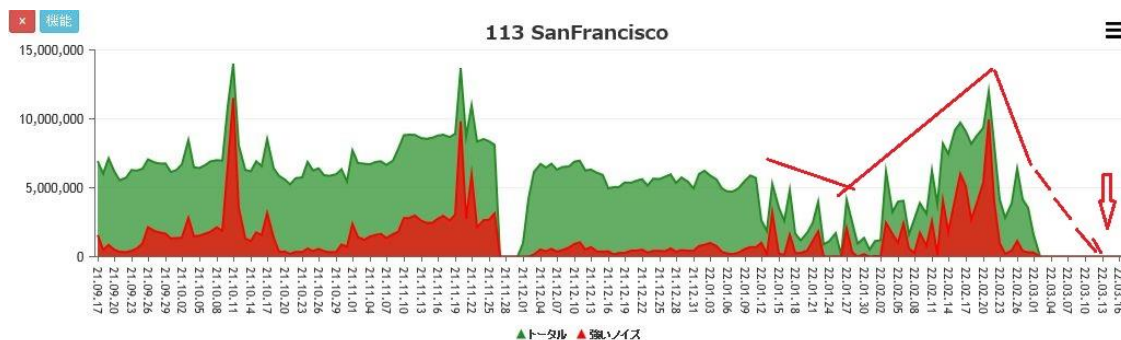
2年間以上つづいた【サンフランシスコ】のデータに1月12日ごろから急な変化があり、さらに1月末ごろから急な減衰傾向がみられ、北米西海岸のM7クラスの大きな地震の可能性がありましたがその後、【サンフランシスコ】のデータは再度上昇し、いったんは危険な状況がなくなったように見えました。しかし、2月21日ごろをピークにして、再度、急な減衰傾向になり、大地震の発生の可能性が高まってきています。

これらのデータから考えて、サンフランシスコを中心にした北米西海岸の地域は、しばらくは大地震に要注意と考えます。以下関連のデータを載せます。

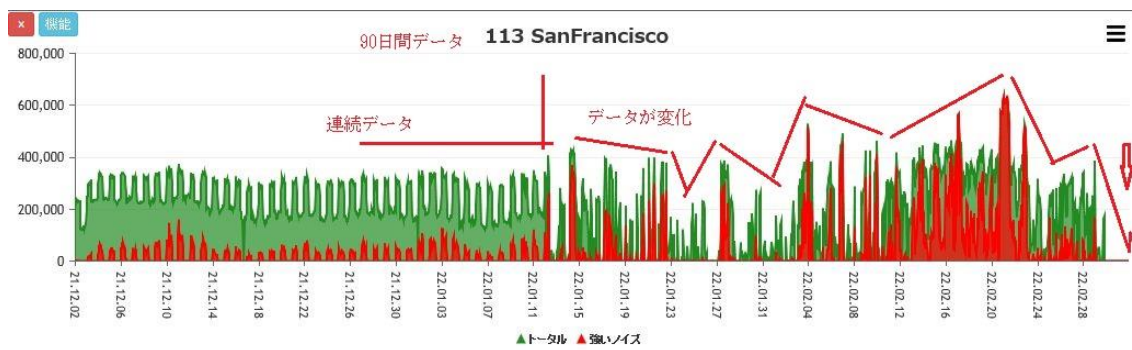
サンフランシスコ 3年間の（日毎）データ



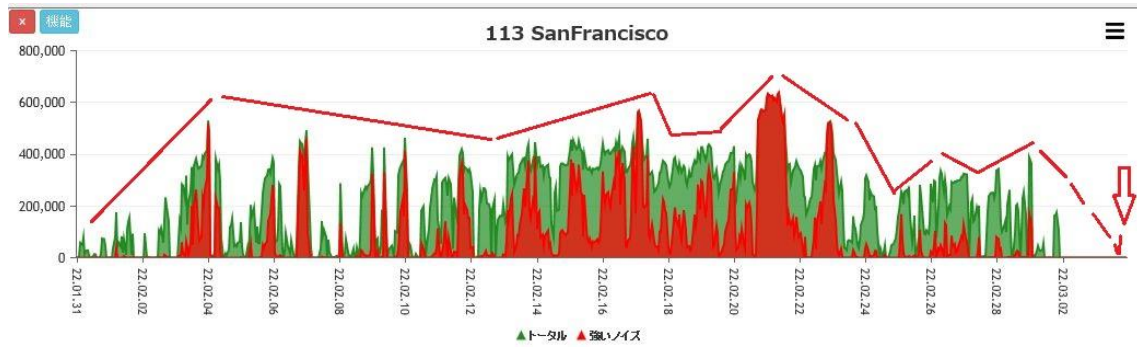
サンフランシスコ 180日（半年間の日毎）データ



サンフランシスコ 90日間データ



サンフランシスコ 30 日間データ



サンフランシスコ 15 日間データ

